



ハゼラン 花言葉：真心

四万十川ニュース Vol.108

中村河川国道事務所 平成28年6月16日

四万十川大規模氾濫に関する減災対策協議会



減災対策協議会

平成28年5月24日(火)、国土交通省・高知県・四万十市などにより「四万十川大規模氾濫に関する減災対策協議会」(以下、協議会)を設立しました。この協議会は、昨年9月の関東・東北豪雨での堤防決壊を受け、国土交通省が進めている全国的な取組の一環です。

当日は、四万十市長や高知県幡多土木事務所長、中村河川国道事務所長などの協議会メンバーにより、現状の取組状況や減災のための目標(案)などについて意見が交わされました。

今後、幹事会や協議会を開催して、「水防災意識社会」の再構築を目指し、ハード・ソフト両面における今後の取組方針などを決めて行く予定です。

「マイツルテンナンショウの会」総会

平成28年5月28日(土)、「マイツルテンナンショウの会」の第10回総会が開催され、平成27年度事業報告として、草刈りなどのマイツルテンナンショウの保護育成活動のほか「四万十川自然観察会」や「入田ヤナギ林葉の花まつり」などでの身近な植物解説の実績が報告されました。記念講演では、高知県立牧野植物園の川上香氏より、高知の暮らしと植物について講演がありました。

その後、入田ヤナギ林のマイツルテンナンショウ保護区に移動し「自然観察会」が開催されました。参加者は雨天の中、マイツルテンナンショウを探索し、確認地点を示す標識杭立てと保護育成のための草刈りに汗を流しました。



総会



自生地の草刈り

相ノ沢川・楠島川流域地区防災訓練

中筋川左岸の相ノ沢川・楠島川流域においては、平成26年6月の梅雨前線による豪雨により甚大な家屋浸水被害が発生しました。その洪水を契機に「相ノ沢川総合内水対策協議会」(以下、協議会)を設立し、内水対策計画の策定に向けて検討を進めているところです。

今回は、ソフト対策の一環として、防災情報の配信内容や取得方法、土のうの作り方や事前予防等に役立つロープワークなどについて体験してもらい、今後の洪水期に備えてもらえるよう、平成28年6月4日(土)、協議会主催による防災訓練を実施しました。

当日は、四万十市長をはじめ国土交通省、高知県、四万十市の防災担当者や地元住民、水防団等、約50名の参加があり、参加者からは「有意義な訓練だった」「抜本的な対策を早く進めてほしい」との声が聞かれました。



ロープワーク体験



消防による救命措置の説明

四万十川に関するお気付きの点や、お問い合わせは
中村河川国道事務所 計画課までお願いします。

TEL0880-34-7301

「四万十川ニュース」は、中村河川国道事務所HPにも掲載しています。

<http://www.skr.mlit.go.jp/nakamura/index.html>

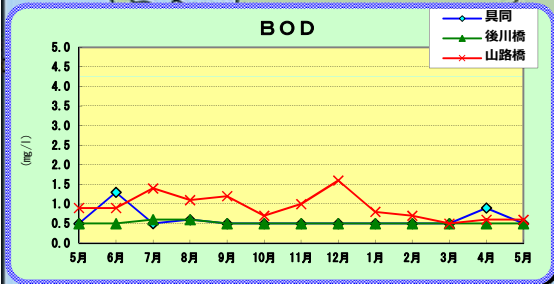
5月の四万十川の様子

四万十川の水質

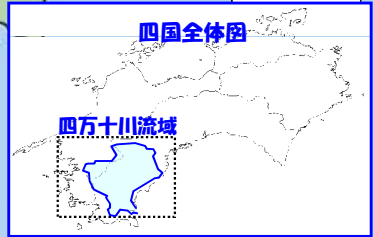
具同観測所
(5月23日測定)

水温 20.6℃
 pH 7.7
 BOD 0.5mg/l
 SS 1mg/l
 DO 9.6mg/l
 大腸菌群数 201MPN/100ml
 流量(日平均) 45m³/s
 ※測定値は全て速報値です

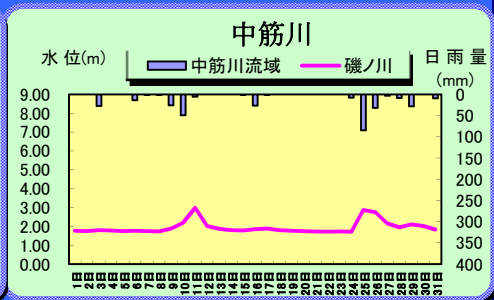
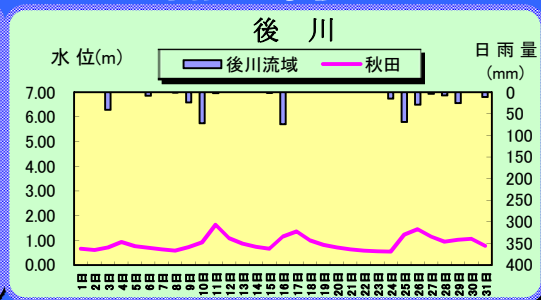
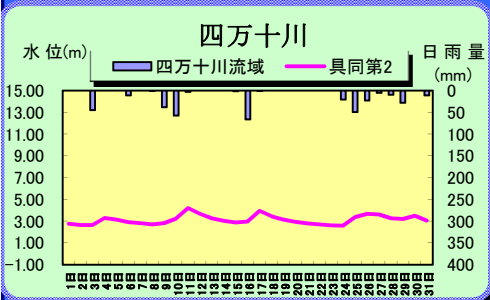
※測定値は全て速報値です



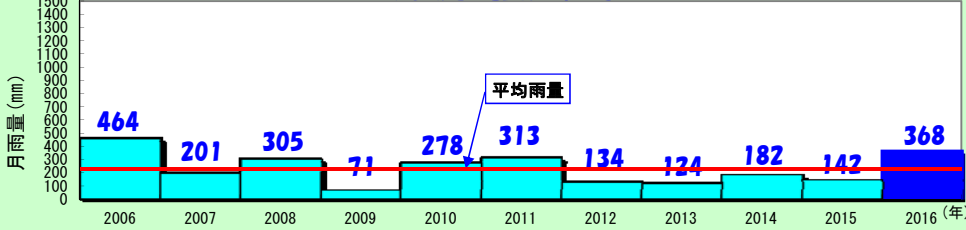
四万十川	1.0mg/l以下
後川	2.0mg/l以下
中筋川	3.0mg/l以下



雨量・水位データ



流域平均雨量(5月)



5月の四万十川流域平均雨量368mmは平年の約1.7倍程度の雨量です。
 なお、過去10年間の平均雨量は221mmです。
 ※四万十川流域平均雨量について、四万十川流域の雨量観測所(18箇所)が流域に占める支配面積の比率により算出した雨量です。
 ※測定値は全て速報値です。

四万十川の水位・雨量について

- ・水位・雨量情報電話サービス (0880-34-7321:3回線)
- ・PCサイト「川の防災情報」 <http://www.river.go.jp/>
- ・携帯サイト「川の防災情報」 <http://i.river.go.jp>

